11匹きのねこ (1980)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 83分

初公開日 1980/07/19

公開情報 日本ヘラルド映画

【解説】

漫画家・馬場のぼるの絵本を原作にした、半擬人化された猫たちを主役にした劇場アニメ。

街の不良グループとして鳴らす、ドラネコ大将とその仲間の10匹のねこたち。ついに警察署長のかんにん袋を切らせた彼らは、グループの解散を命じられた。街にいられなくなった11匹は年長のヒゲ長じいさんから、ある湖に住む「大きな魚」の噂を聞いた。その魚を取りに行こうと旅だった一同は、苦難の旅の中で本当の団結の尊さを学んでいく。そしてとうとう、その魚のいる湖までやってきた11匹だが。

製作はグループ・タック。普通は画用紙に描かれる背景美術を全てセル画で作画する「セル背景システム」が採用され、独特の画面効果を上げている。主人公のドラネコ大将を、当時大人気の歌手・郷ひろみが担当したことも大きな話題になった。

【クレジット】

アニメーション監督 前田庸生
演出 藤本四郎
企画 伊藤正昭
プロデューサー 宇田川東樹
原作 馬場のぼる 「11匹きのねこ」
脚本 鈴木良武
撮影 青山一
美術 青木稔
編集 古川雅士
音響 田代敦巳
音楽 小室等
声の出演 郷ひろみ
納谷悟朗
槐柳二
二見忠男
阪脩
池水通洋
沢りつお
山下敬介
八代駿
牧野和子
丸山裕子
林一夫

曾我部和行
安西正弘
倉田佳三
伊沢弘